



ジャカラнда

Jacaranda

ナミビア・オマルル通信NO.23

2024.02.09

JICA海外協力隊

とよたももこ 豊田桃香

野生の動物がたくさんいる国ナミビア②

前回に引き続き、動物シリーズです。まだの人はNo.22もぜひ見てくださいね。

③ インパラ

初めて名前を聞く人も多いかもかもしれません。先生もナミビアに来てから初めて知りました。シカとにているなと思ったのですが、前回のオリックスと同じくウシ科の動物らしいです。おもしろい形のツノが特ちょうです。



④ シマウマ

白黒のしまもようが特ちょうのシマウマ。動物園でも見たことのある人が多いはず。野生のシマウマを初めて見ておもしろいなと思ったのは、首をたてにふりながら、虫をよけて走っている姿や、おたがいの首を寄せあって休んでいる姿です。



それから、ナミビアに来て、2種類のシマウマがいることを知りました。ふつうのシマウマと山に住む『ヤマシマウマ（マウンテンゼブラ）』です。マウンテンゼブラはおなかの部分が白いです。そしておしりのあたりのしまもようが太めです。耳もピンと立っていて、上の写真のシマウマと違いますね。小さい山を登った時に、「シマウマのフンが落ちていた！」とお友だちが言っていたので、高いところまで登るのも、ガタガタのけわしい道を歩くのも、平気なのだと思いました。



⑤ ダチョウ

ダチョウは「世界最大の鳥」というのを知っていましたか？飛びませんが、速く走ることができます。3番目に走るのが早い動物（ライオンと同じスピード）だそうです。植物や草のねっこ、種などを食べ、それらから水分を取るため、水はのまなくても生きられます。



ちなみにナミビアでは、ダチョウのたまごの殻から作られたアクセサリーが有名です。原住民のサン族がたまごの殻をけずってビーズ状に丸く作っているそうです。先日プレゼントでもらいました。機械ではなく、1つ1つ手で作られているのだと思うと、よりステキなものに思えます。

